



日本共産党 品川区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2021年7月25日  
No. 341

安藤たい作

ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索



twitter

@andotai

saku



空・地上・地下、全てで問題発生



漫画：安藤たい作

道路・開発・リニア・羽田新ルート推進やめ

# 区民の暮らしと安全を大切にする区政こそ



◆ワクチン、大規模検査、十分な補償などコロナ収束に集中を 感染リスクを広げ国民の命を危険にさらす東京五輪は中止を

Q. 観戦イベントと聖火リレー、学校連携観戦は中止を。国と都に五輪の中止を求めよ。

A. (区長) 区民の安全・安心を担保しながら、都や組織委員会と連携

実は都議選直前の6月23日に始まり、7月14日に閉会していた第二回定例区議会。私・安藤は共産党を代表し一般質問に立ち、コロナ・五輪・ワクチン、道路、開発、リニア、羽田新ルートの5本のテーマで区民・地域要求を取り上げました。質疑の概要を紹介します。

して大会を成功させることが区の役割。中止を求める考えはない。

Q. 求めてきた在宅での接種体制の具体化が進まないのはなぜか

A. ワクチンの取扱いなど医師会と協議を重ね、訪問接種医が接種できるような体制を整えた。

Q. 「生きるか死ぬかの瀬戸際だ」

飲食店店主やレストランオーナー、フリーランスの方等から深刻な声が届いている。持続化給付金、家賃支援給付金、2度目の給付を国に求め、生活に困窮する区民へ、区独自の直接給付を。

A. (持続化給付金等の継続、拡充は)既に特別区長会から国に要望しており、区として改めて要望する考えはない。個人向けのさらなる給付金を実施する予定はない。

ニュースへのご感想  
をお寄せください

FAX 3778-3088

taisakuando19740217@gmail.com

\*当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています



◆巨額な無駄遣いの補助  
29号線・放射2号線道路は  
廃止し、買収用地は切実な  
特養ホーム、障害者グルー  
プホーム、認可保育園に転  
用を

Q.住民から反対の声が引き続き上  
がり、認可取消しを求め裁判も闘  
われている29号線。改めて沿道を  
歩き状況を確認したところ、買収  
用地は、五百m以上は5か所、三  
百m程度なら2カ所ある。特養ホー  
ム、障害者グループホーム、認可保  
育園等の事業用地に充てるべき。  
A.防災性向上と交通円滑化の観点  
から重要な道路。都に対し廃止や  
用地の転用を求める考えはない。

◆住民を追い出し開発企  
業の利益を優先する、大崎  
西口駅前地区・品川駅南地  
区の超高層再開発は撤回  
を

Q.再開発組合の認可には権利者の  
3分の2以上の同意が必要だが、

マンションの場合は「1棟1人」と  
しか数えられない。大崎西口駅前  
地区の場合、260人の地権者は  
僅か5人に集約され、マンション  
の区分所有者の居住権や住み続け  
たい意思は無視され、再開発に巻  
き込まれる。マンション住民の権  
利を1棟で1と数えるのは実態を  
反映していないのでは。また、地権  
者の転出を前提にする再開発は前  
代未聞。区は、問題ないとの立場  
なのか。

A.再開発組合設立にあたっての同  
意については、マンションなどの共  
有の土地についても法令に基づき  
適切に取り扱っていく。地区内に  
住み続けるのか、地区外に転出さ  
れるかは、個々の権利者の選択の  
自由。

Q.北品川・東品川665戸の都営  
住宅を品川駅南地区の再開発で地  
域からなくさないよう求める。な  
ぜ必ず残すと言えないのか。

A.都営住宅は東京都の施策の範疇

なので、東京都と調整がなされる  
べきもの。

◆陥没事故で大深度の安  
全神話は崩れた 次世代へ  
の負の遺産、リニア新幹線  
は今こそ中止を求めよ

Q.区は、今回のJR東海の説明で  
安全が担保されたと考えているの  
か。

A. JR東海によって進められてい  
る事業であり、事業者において工  
事が安全に実施されるべきもの。

◆固定化回避検討会は区  
民をあげむくもの 事故が  
起こる前に羽田新ルート  
は中止を

Q.固定化回避検討会が示す案は全  
て品川区の上を飛ぶことになる  
と思いが、いかがか。

A.どのルートも、具体的な位置を  
飛ぶのかは国からも公表されてお  
らず、それについて区  
として推測をするの  
は非常に困難。



### ワクチン不足、品川にも影響

品川でも、予定されていた国からの供給量が減少、予約枠を制限する事態になっています。始まったばかりの個別接種は現在一時休止、集団接種会場の予約枠も減っています(現在、予約が取れている方については、2回目の接種含め受けられます)。予約開始は、39~30歳は7/26から、13~29歳は7/30から、12歳はそれ以降となり

品川区ワクチンメーター (ワクチン供給量)



8月無料法律相談会 8/17(火) 18:30~20:30 【会場】安藤たい作事務所  
【主催】共産党品川地区委員会 \* 予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))